



# ブラック企業一掃 の意見書が可決



日本共産党が提出

9月市議会

ブラック企業が社会問題となつていきます。日本共産党市議団が提出した「政治の責任で『ブラック企業』の一掃を求める政府への意見書」が9月市議会最終日（10月4日）、賛成多数で可決されました。

ブラック企業は、大量採用、大量離職・解雇を前提にした経営です。パワーハラスメントも横行し、長時間・過密労働が常態化しています。

## 是正するのは政治の責任

目先の利益や経営者一族に巨額の富をもたらすために、こんな働かせ方を強いることは許されません。働く人



たちの生活と権利、人間としての尊厳が踏みにじられているとき、それを是正するのは政治の責任です。

## 日本社会で規制は急務



## 日本共産党「ブラック企業規制法案」を提出

参議院で議案提案権を得た日本共産党は10月15日、「ブラック企業規制法案」を国会に提出しました。

概要は、長時間労働を是正する。サービス残業には残業代を2倍にする制度をつくる。年間の総残業時間を360時間に制限する。離職者数の公表など労働条件や職場環境が求職者に正しく情報提供できるようにする。パワーハラ行為をおこなつ

ブラック企業を放置すれば、日本全体の労働条件が悪化し、日本の企業経営とそこで働くすべての人たちの生活に、大きな被害をもたらします。すでに、ブラック企業はさまざま産業や分野に広がり、その規制は日本社会と経済にとつても急務です。

そして労働法制の規制緩和の流れを転換し、人間らしい雇用のルールをつくらせることは重要な課題です。



た企業に対して、助言、指導、勧告をおこなない、勧告に従わない企業名を公表するなど、です。日本共産党は、国民的な議論でブラック企業を規制し、使い捨て・使いつぶす働かせ方をやめさせる法改正の実現に力を尽くします。



## 歩道の拡幅を予算化



歩道が行き止まり状態、市川大野駅北側の県道

予算化しました。

この県道の歩道拡幅工事は、10年前から始まりましたが、途中で止まったままの状態（写真）です。私も岡田県議と共に、県に早期拡幅を求め続けてきました。今回やっと予算化されて、駅までの歩道拡幅が延長されることになりました。

## 市政アンケートの回答1千通を超える

党市議団の市政アンケートに回答が次々寄せられ、現在（10月23日）1千通を超え、昨年の倍となりました（写真）。みなさんのご協力に感謝申し上げます。



切実な要望や提案・意見が多数寄せられ、私も全部拝見させていただきました。今後、市の予算に反映していただくことや議会質問で生かしていきたいと思えます。



大型プロジェクト事業名 (H21年~24年度)	支出額
本八幡駅北口A地区市街地再開発事業	97億1200万円
小・中学校耐震補強事業	59億2600万円
クリーンセンター延命化事業	43億8900万円
都市計画道路3・4・18号整備	59億100万円
東京ベイ浦安・市川医療センター工事	27億6500万円
旧行徳市街地都市再生事業	14億7300万円
市川駅周辺地区整備事業	12億800万円
合計	313億7400万円

(市川市の決算カードから事業名と金額を計算して作成)

# 市川市の大型プロジェクトに 4年間で313億円支出

現市長は4年前、市長選で保育園の待機児ゼロ、学校給食の無料化など4つを公約しました。



しかし、公約は道半ばです。その理由を「当時、市民生活を考える大型プロジェクト事業を優先した」と9月市議会で市長が答弁。市民から公約について疑問の声が上がっています。また、どのような大型プロジェクト事業があったのか、問い合わせがありましたので、調べた結果が左の表です。4年間で313億円が支出されています。



一日、下水道審議会が開催。江戸川左岸流域下水道計画の全体図の報告があり、私も委員として発言しました。市川の下水道普及率は69.8%。市川幹線、松戸幹線の本管整備に今後、県は300億円、市の枝管整備は総面積約1千ha、1ha1億円として、約1千億円の支出が必要です。

また、雨水対策でも老朽化した蓋かけ歩道の(写真)を暗渠化するなどの安全対策、ゲリラ豪雨に対する排水対策など、今後相当の費用が必要となります。

## 蓋かけ歩道の安全対策

社会整備交付金を活用しても、市負担は約500億円になることを明らかにしました。消費税の来年4月増税で、下水道使用料も8%に引き上げると報告がありました。

## 下水道普及率69.8%、今後約1000億円支出



課長から南大野地域の下水道整備の説明を受けました(2月市議会現地調査)



老朽化した蓋かけ歩道の安全対策を予算化(行徳地区)(2月市議会現地調査)

24日投票で行われる市川市長選。「市政をかえる会」日本共産党推薦の市長候補は、まず、自ら身を切ると



「市長の退職金ゼロ・給料3割カット・公用車の廃止、副市長を1人体制に。女性の管理職を増やす」と公約。

	給料	退職金
市長	965,200円	2194万円
副市長	795,200円	1165万円

※給料は月額、退職金は4年間の額

市政をかえる会候補

## 市長の退職金ゼロ、給料3割カット

## 私立保育園の補助金問題 5年間で7200万円過大支出

議員から時間外保育の補助金で過大請求の可能性を指摘され、市監査委員会に調査を依頼した市長。このほど、私立保育園2園で、7218万円(5年間)の過大支出があったと監査結果を公表しました。市は支出根拠が曖昧な中で交付決定していたなど、市のさまざまな運用が原因です。市長は記者会見で、誠に遺憾と述べました。今後、関係者の処分、返還請求の可否、他の保育園も調査し、補助金の見直しを示唆しています。

# お気軽に相談を

# 仕事くらしの悩み

## 編集後記

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)

▼朝夕、めつきり肌寒くなりました。7日は「立冬」。暦の上では、冬が始まり、初冬の季節です。市内の街路樹も色づきました。▼保育園の補助金の過大支出は驚きです。保育園側は市の指導に従った、返還請求されたらやっではないと言っているようです。他の園も調査したら莫大な額になるかもしれません。議会は5日、各派代表者会議で市長の説明を受け、臨時議会を中旬に開催、質疑を行います。議会では税金の不正支出を追及します。